

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月29日

計画の名称	森町営住宅の長寿命化と、高齢化・人口減少化に対応した安心、安全な住環境の整備（地域住宅計画）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	森町											
計画の目標	次世代に継承できる安全で良質な住宅ストックを形成する。 災害に強く、安全で快適な住まいと住環境の実現を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	143	A	143	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	H31当初		R3末		R5末		
1	町営住宅の外壁等の個別改善事業による改善を実施した棟数						
	町営住宅の外壁等の個別改善事業による改善を実施した棟数の割合			0%	50%	100%	
	改善実施率 = 改善済みの棟数 / 改善を要する棟数						
2	森町空家等対策計画に伴う空き家の実態調査及び実態把握						
	森町空家等対策計画の改訂状況			0%	50%	100%	

備考等	個別施設設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	------------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H31	R02	R03	R04	R05		
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	森町	直接	森町	-	-	公営住宅ストック総合改善事業	個別改善事業	森町						138		策定済
	A15-002	住宅	一般	森町	直接	森町	-	-	空き家再生等推進事業	森町空家等対策計画の改訂に伴う空き家の実態調査及び実態把握	森町						5		-
																		143	
																		143	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当部署内の協議等による	令和6年3月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 改善を行ったことにより、長寿命化を図るべき住棟で耐久性の向上や維持管理の容易性向上の観点から有効な予防保全的改善を行うことができた。 突発的な不具合に対する修繕対応に伴う入居者及び事業主体である町双方の負担が軽減したとともに、入居者等の居住の安定性が大幅に改善した。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> 空き家対策に関する計画として「森町空家等対策計画」を改訂し、森町における空き家等の現状や町を取り巻く状況等を把握することができた。 今後、空き家等の問題解決に向けた各種事業を着実に推進することができるようになった。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> 町営住宅長寿命化計画に基づき、対症療法型の維持管理から予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施することによって、町営住宅の長寿命化を引き続き図っていく。 森町営住宅長寿命化計画の計画期間が令和6年度までとなっているため、新たに令和7年度から令和16年度までの10年間の計画期間の策定(更新)を行う。 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	割合(%)		
	最終目標値	100%	
2	割合(%)		
	最終目標値	100%	